

パレスチナ

オリーブ収穫・縁農ツアー報告と農産物の試食会

2005年12月8日(木) 開場 18:30 18:45~20:45

場所 環境パートナーシップオフィス(EPO)・会議室

渋谷区神宮前5-53-67コスモス青山B2F
(地下鉄表参道駅徒歩5分)



ゼイタ村で農家と
いっしょに収穫を
する参加者
(ゼイタとはアラ
ビア語のオリーブ
オイルが語源)
2005年10月下旬

オリーブの木が呼んでいる

「乳と蜜の流れるところ」とうたわれた聖地パレスチナは、オリーブをはじめとして品質の良い野菜や果実がとれる土地です。しかし現在の困難な状況はパレスチナの農業生産にとって大きな障害となっています。この時期、働き手を逮捕された農家の手伝いとして、また妨害から収穫を守る国際的な監視の目として、オリーブ摘みの援農に各国から人々が集まります。

セーブ・ザ・オリーブでは、人の交流を活発化しパレスチナの実態を知っていただくために、市民レベルによる生産的で創造的な非暴力の活動として、この秋アグリツーリズムを実施しました。

農家でお土産にいただいた絞りたてオリーブオイルやオリーブ漬物を食べながら、参加者が報告をいたします。パレスチナの最新情報や今後のツアーに関心のある方、美味しいもの好きな方のご参加をお待ちしております。

参加費 500円 定員 50名

内容

1) 行ってみようパレスチナ: ツアーの概要と農村振興の可能性

セーブ・ザ・オリーブ・プロジェクト運営責任者 宮澤由彦

2) 各参加者の体験報告

訪問地: ・エルサレム

- ・ベツレヘム教会、ワイン醸造所
- ・ナブルス近郊の農村でオリーブ摘み体験。
- ・タイベール工場見学
- ・ガザ地区にて農村訪問ほか

3) 農家でいただいた搾りたてオリーブオイル、オリーブの実の漬物等の試食。

セーブ・ザ・オリーブのオリーブオイルを量り売りでお分けします (空容器をお持ちください)

